

(別紙2)

## くじ抽選方法（郵便入札）

郵便入札において、落札となるべき同価格の入札をした者が2者以上の場合は、次の方法により落札者を決定します。

- ① 入札書にくじ抽選用の**3桁の任意のくじ番号**をあらかじめ記入した上で、入札書を郵送して頂く。  
※くじ番号が不明確または未記入の場合は、999を割りあてる。
- ② 条件付き一般競争入札参加者決定伺または、指名競争入札伺の名簿の上位より順に、くじ対象者に対し1、2、3、・・・と1から順にくじ抽選対象番号を割り当てる。ただし、末尾の番号は0とする。
- ③ 2人の立会人がそれぞれくじ棒を引く。
- ④ 同価格の入札書に記載された任意のくじ番号と、立会人が引いたくじ棒の数字を全て加算し、**くじ番号合計値**とする。
- ⑤ **くじ番号合計値**をくじ対象者数で割ったときの**余りの値**と、くじ抽選対象番号が合致した者を落札者とする。

(計算例)

※A～Fの6者のうち、A、C、D、Fの4者が落札となるべき同価格（3桁の任意の数字・名簿順は下表のとおり）で、立会人が引いたくじ棒の数字を4、7とする。

○○順	入札額	くじ抽選対象番号	3桁の数字
A	10,000,000	1	1 2 3
B	11,000,000		4 0 0
C	10,000,000	2	0 0 5
D	10,000,000	3	9 9 9
E	10,800,000		4 5 6
F	10,000,000	0	7 7 7

$((123 + 005 + 999 + 777) + (4 + 7)) \div 4 = 478$  余り「3」  
よって、くじ抽選対象番号「3」のDが落札者となる。